

2017年度

# 地方公務員サマースクール 受講者募集

地方行政のさらなる充実と地方公務員の自己啓発・自己研鑽に資するよう、本年度も「サマースクール」を開講します。  
地方行政の充実と地域の活性化に志を抱く多くの皆様の参加をお待ちしております。

■開催期間 平成29年8月22日（火）～23日（水）

■開催場所 北海道大学公共政策大学院

## 本サマースクールの特色

- その分野の第一人者の講義とグループワークの2本立てでより深く政策を学べます
- 本大学院の多彩な教員が講師・ファシリテーターとして参画し、議論を深めます
- 修了後には、修了証をお渡しします

## 本年度のテーマ

### 「夕張市の財政破綻と再生の経緯」

～破綻の原因と財政再建に向けた10年間の歩みを学び、自治体財政を考える～

本年、財政再生計画の抜本的見直しが同意され、夕張市の財政再建は一つの節目を迎えました。この機会に、改めて、夕張市の破綻から何を学ぶべきか考えます。

■講演予定者

笠松 拓史

北海道大学公共政策学研究センター研究員

(前北海道大学公共政策大学院教授、元総務省自治財政局理事官)

鈴木 直道

夕張市長

小西 砂千夫

関西学院大学人間福祉学部教授

詳細は裏面を  
ご覧ください

お問い合わせ先：事務局 株式会社道銀地域総合研究所（池田）

TEL/FAX：011-233-3561 E-mail：atsushi.ikeda@doginsoken.jp

## 開催概要

1. 主催： 北海道大学公共政策大学院
2. 共催： 株式会社北海道銀行 株式会社道銀地域総合研究所
3. 後援： 北海道市長会 北海道町村会
4. 協力： 北海道
5. 開催期間： 平成29年8月22日（火）～23日（水）
6. 開催場所： 北海道大学公共政策大学院（札幌市北区北9条西7丁目）
7. 対象・定員： 地方自治体の職員  
2日間（座学・意見交換会・演習）受講：定員20名程度
8. 受講料： 5,000円  
（宿泊代含まず。意見交換会の会費（4,000円）は当日受付で徴収させていただきます。）
9. 申込方法・期限  
○応募用紙に必要事項を記載し、ファックス又はメールでお申し込み下さい。  
申込先： FAX：011-207-5220 E-mail：seminar@doginsoken.jp  
※応募用紙は公共政策大学院ホームページ（<http://www.hops.hokudai.ac.jp>）にも掲載  
○申込期限：平成29年7月7日（金）  
○受講の可否を7月12日（水）までにご連絡します。  
なお、応募者が多数の場合には、抽選等により選考させていただきます。  
従って、グループでお申込みの場合、一部の方のみの受講となることがあります。  
○国家公務員の方もご参加いただけます。
10. 宿泊： 各自で宿泊場所をご手配下さい。
11. 問合せ先： 池田 淳（株式会社道銀地域総合研究所）  
☎/ FAX：011-233-3561 E-mail：atsushi.ikedai@doginsoken.jp

### 社会人学生募集

北海道大学公共政策大学院では、社会人の入学にも道をひらいています。  
社会人の勤務事情等に応じ、3年又は4年の長期履修が可能です。  
これまで多くの現役地方公務員の方が本大学院で学んでいます。

※平成30年度社会人特別選考（日程概要）

【願書受理期間】 平成29年8月21日（月）～24日（木）（当日消印有効）

【学力試験（口述試験）】 平成29年9月16日（土）

くわしくは、事務局（法学研究科・法学部教務担当）に直接お問い合わせいただくか、以下のホームページをご覧ください。

北海道大学法学研究科・法学部教務担当：☎011-706-3120, 3121

北海道大学公共政策大学院ホームページ：<http://www.hops.hokudai.ac.jp>

## 北海道大学公共政策大学院 2017 地方公務員向けサマースクール日程

月 日	時 間	内 容
8 月 22 日 (火)	13:45 ~ 14:00 14:00 ~ 14:15  14:30 ~ 17:30 (3 時間)  17:45 ~ 19:15	<p>受付</p> <p>◆開講オリエンテーション 開講あいさつ 北海道大学公共政策大学院院長 高野 伸栄 写真撮影 (集合写真)</p> <p>&lt;演習・グループ討議&gt;</p> <p>◆ケーススタディの検討 (地方自治体の財政分析・改善方策の事例演習)</p> <p>A 班 北海道大学公共政策大学院教授 石井 吉春 B 班 北海道大学公共政策大学院准教授 村上 裕一 C 班 北海道大学公共政策大学院准教授 荒川 湊 D 班 北海道大学公共政策大学院専任講師 武藤 俊雄</p> <p>◆意見交換会 (夕食懇談会・立食) 場所:エンレイソウ</p>
8 月 23 日 (水)	10:00 ~ 12:00 (2 時間)  13:30 ~ 15:00 (1.5 時間)  15:15 ~ 16:45 (1.5 時間)  17:00 ~ 18:00 (1 時間)  18:05 ~ 18:25	<p>&lt;演習・全体討議&gt;</p> <p>◆ケーススタディの検討結果の発表・意見交換 北海道大学公共政策大学院教授 石井 吉春 北海道大学公共政策大学院准教授 村上 裕一 北海道大学公共政策大学院准教授 荒川 湊 北海道大学公共政策大学院専任講師 武藤 俊雄</p> <p>&lt;座学&gt;</p> <p>◆ (仮) 夕張の破綻から学ぶ「道内市町村に今求められる財政運営」 北海道大学公共政策学研究センター研究員 笠松 拓史 (前北海道大学公共政策大学院教授、元総務省自治財政局理事官)</p> <p>◆ (仮) 夕張市の財政破綻と再生に向けた取り組み 夕張市長 鈴木 直道</p> <p>◆ (仮) 人口減少社会における地方財政 関西学院大学人間福祉学部教授 小西 砂千夫</p> <p>◆閉講オリエンテーション 修了証書授与・閉講あいさつ 北海道大学公共政策大学院院長 高野 伸栄</p>

(注) 受講生の皆さんには、受講前に、演習で取り上げる事例についての事前学習の資料作成・提出をお願いすることにしてあります。グループ討議は、その上でグループに分かれてワークショップ方式での検討を行い、グループ毎に意見を集約した後、2日目に、全体で発表を行い、全員での意見交換により議論をさらに深めます。

